

4・3・2 制 による 一貫教育

小国町小中一貫教育の目標

知性を磨き、豊かな人間性を育むとともに、21世紀の国際社会、情報社会を逞しく生き抜く『おぐに』の子どもの育成

めざす 児童 生徒像

- 夢や希望を持ち、将来に向かって粘り強く努力できる児童生徒（向上心）
- あいさつができ、集団の中でも自分の考えや意見を適切に表現でき、学びあえる児童生徒（表現力）
- 自らを律し、相手の立場に立ち思いやりのある行動ができる児童生徒（思いやり）
- 自ら考え、学ぶ意欲を持ち、やる気に満ちあふれた児童生徒（学力）

「小国型」小中一貫教育とは

小国小学校・中学校のそれぞれの違いを理解し、全職員が9年間を見通した教育活動に励み、「おぐに」の子どもを育成していく教育。『全職員で9年生の姿に責任を持つ！』

前期ブロック（1～4年生）

きめ細やかな指導で一人一人の学びの基礎を育てます。

- 1年生から3年生まで30人学級とし、生活や学習の基礎を築きます。
- 3年生から「英会話科」の学習で英会話に親しませるとともに「小国学」で郷土を愛する心を育てます。

中期ブロック（5～7年生）

自主性を高め、学力の定着と個性・能力を伸ばします。

- 5年生から漢字検定、児童英検にチャレンジします。
- 6年生では、中学校校舎での生活や一部教科担任制・乗り入れ授業により、中学校への移行をスムーズにします。
- 「英会話科」の取組を推進し、7年生から英語検定にチャレンジします。

後期ブロック（8・9年生）

自学の態度と学習の仕方を身に付け、将来に希望を持って進める力を育てます。

- 小国高校との「中高一貫教育」のもとで、進路目標の実現に努めます。
- 学校行事・部活動等を通して、困難に負けない力やリーダー性を高めます。

学びの連続性を踏まえた教育活動の展開

系統的 カリキュラム

- 小中一貫教育の手引き（教科経営案、学習内容領域別系統図、月別教科指導計画一覧）
- 重点指導事項の明確化、共通理解・実践『教科経営案概要版』
- 小・中学校相互の授業参観『授業参観ウィーク』

学力充実 各種検定

- 小国検定（漢字・計算：年3回）全員合格まで個別対応
- 漢字検定（5年生以上全員）児童英検（5・6年）・英語検定（7～9年）
- 県学力調査結果の3年から9年までの経年比較

学習環境

- 学習のきまりの見直しと徹底（前・中・後期）
- 学習コーナー（国語・算数・英会話）の掲示内容の充実
- おぐにっ子ノート（自学ノート）の好事例の掲示（小・中とも）

家庭学習

- 家庭学習の手引きを活用しての内容の充実
- パワーアップスケジュール（起床・就寝・学習時間）の徹底～計画・実行・反省のサイクルの確立～



教科経営案・自学ノート（小・中）



サマースクール（6年）



小中合同集会



自学ノートの掲示（小・中）